

泰明小学校の教育目標

- よく考える子ども
- 思いやりのある子ども
- たくましい子ども

- ◎ 学校生活に目標や喜びのある学校
○ 児童一人ひとりが「今日の学校生活に充実感をもち、明日の学校生活に希望をもてる学校」
- ◎ 働く喜びのある学校
○ 教師一人ひとりが「使命感をもち、指導力・授業力をみがき合い、充実を図る学校」
- ◎ 保護者・地域から期待と信頼を寄せられる学校
○ 教職員一人ひとりが「時間と空間と場を共有し、役割を分担して子どもを育む学校」

学校経営の基本方針

★心豊かな子どもを育てる

…学級経営・専科経営の充実、いじめの根絶、道徳教育の確実な実践、異学年活動の推進、音楽を通じた情操の育成、読書の習慣化、体験学習の重視、清掃活動・当番活動の活性化、奉仕活動の充実、レガシーの継承、心の教育の推進、自己肯定感・自己有用感の育成、言語環境の整備、表現活動の重視、コミュニケーション能力の育成、愛校心の涵養

★健康で丈夫な体をつくる

…なわとび・マラソン等による体力づくりの実践、体育科授業と遊びの充実、食に関する指導の充実、家庭との連携による生活リズム・生活習慣の正常化、家庭や地域との連携による健康・体力づくりの実践、保健指導の充実、保健講話を通じた健康への意識向上

★学ぶ意欲の高揚と基礎学力の定着を図る

…教師の意識改革・資質向上、学習規律の徹底、授業力の向上、わかる授業・楽しい授業の実践、意見交流・学び合いの場の設定、思考の原点となる言語能力の育成、ノート指導の工夫、タブレットの活用

★何事にも挑戦する活力ある学校生活を創造する

…豊かな感性をもって創造する姿勢、成功体験が次の成功を生む失敗をそのままにせず、成功に結び付ける努力
めあてをもち、やる気をもって努力する子ども・教職員

学校経営の基本

- ・人権尊重の精神に則り、互いに認め合う（人権教育の推進、道徳教育の充実、自他を大切にする）
- ・安全・安心な学校生活を創造する（危機管理、環境整備、生活指導の充実）
- ・服務規律の厳正に努め、社会人として品格をもつ（教職員としての在り方）
- ・組織的対応、協力体制の確立、「チーム泰明」で対応
- ・保護者や地域と連携した学校運営を行う（積極的な情報交換・情報発信、行事等の連携協力）

<めざす教師像>

- ・学習規律の徹底（授業のねらいの提示）
- ・授業力の向上（教材研究、教材開発
研究授業、授業観察）
- ・個に応じた授業づくり
- ・美しい言葉遣いの指導
- ・教師が手本（言語環境の整備）
呼び捨ての禁止（人権尊重）
- ・わかる授業、楽しい授業
（授業時間の確保と厳守）
- ・本物に出会う教育活動の充実
（体験的な学習）
- ・読書の推奨、調べ学習の展開
（家庭への啓発・本の紹介）
- ・家庭学習の充実
- ・基礎・基本の定着
- ・ノート指導の充実（問題解決的な学習）
- ・学級・学年・専科経営の充実
- ・生活規律の徹底
- ・異学年活動の推進
- ・清掃指導・当番活動の充実
- ・体力向上を推進
- ・関係諸機関との連携
- ・論理的思考力の育成

<めざす児童像>

- ・学校を愛し、学校や地域を大切に思う心
- ・学習規律を身に付ける児童
（姿勢、集中力、挨拶、返事）
- ・落ち着いた言動、行動ができる児童
- ・正しい言葉遣いをする児童
（話型、論理的な話し方）
- ・読書好きな児童
（目標達成、調べ学習）
- ・家庭学習に取り組む児童
（○学年×10分）
- ・ノートをきちんと書く児童
- ・学力を身に付ける児童
（自ら進んで課題に挑戦）
- ・互いの違いを認め、共に生きる「共生」の心
- ・いじめ・不登校「ゼロ」にする
（差別やいじめを許さない姿勢）
- ・生活のきまり・マナーを守る児童
（名札・校帽・服装・登下校のマナー等）
- ・異学年交流活動に取り組む児童
- ・全員が働く清掃・当番活動（奉仕活動等）

<児童や学校を支える家庭像>

- ・健全な生活習慣の確立（早寝、早起き、朝ごはん）
- ・授業公開日の参観
- ・言葉遣いへの日常的な配慮
- ・家庭での読書を推奨（ノーテレビ、ノーゲーム）
- ・家庭学習や宿題のチェック（子どもと話をする機会をもつ）
- ・補充学習への理解と協力
- ・教育相談機能の活用
- ・生活のきまりを守ることを支援
- ・異学年交流活動への理解
- ・家庭でのお手伝いを推奨
- ・家庭での体力向上を推奨
- ・落ち着いた家庭環境づくりへの協力
- ・子供の心に向き合う姿勢

(1) 心の教育(心豊かな児童を育てる)

- ①学級・学年・専科経営の充実…学校生活の基盤
- ②道徳教育の確実な実践…道徳授業の充実を図り、道徳的規範・実践力の育成に努める
- ③読書活動を通して豊かな感性を育む
- ④オリンピック・パラリンピック教育のレガシーの継承
- ⑤異学年活動の推進
- ⑥教育相談的な手法を取り入れた対応
- ⑦愛校心の涵養

(2) 健康で丈夫な体をつくる

- ①心と体の健康づくりの充実…心身の調和的発達を図り、明るく活力ある生活を送る能力や態度
 - ・健全育成・健康教育の推進
 - ・体育科授業の充実
- ②食に関する指導の充実と家庭との連携…自らの食生活を見直し、健康の保持増進を図る。
 - ・正しい食習慣の育成
 - ・食育の実践
- ③家庭との連携による生活リズム、生活習慣の正常化
 - ・生活リズム、生活習慣の確立
- ④家庭や地域との連携による健康・体力づくりの実践…家庭や地域における健康教育の充実
 - ・健康・体力づくりの実践

(3) 基礎学力の定着を図る…「学ぶ意欲」→「できた喜び」→「学ぶ喜び」→「創る喜び」の継続

- ①教師の意識改革
 - ・児童の側に立った指導
 - ・わかる授業の実践
 - ・チームでの取組
- ②教師の資質向上
 - ・日々の実践を大切にすること
 - ・研修への積極的な取組
- ③思考の原点となる言葉の力の育成

(4) 安全・安心な学校づくり

- ①人権意識の向上
 - ・人権教育の向上
- ②いじめのない学校づくり
 - ・いじめを生まない取組
- ③支持的風土の醸成
 - ・教職員、保護者の協力体制